

「ホームティーチャーになった良かった！」と思う瞬間

それはずばり

「長く通っているけれど今まで1度も行きたくないと言ったことがない」

「全ての習い事の中で英語が一番好き」

「中先生に教えてもらってよかった」

「学校や塾よりも中先生の説明が一番分かりやすい」と言われた瞬間です。

毎年12月に30分間じっくり保護者の方と1対1でお話をします。ご兄弟在籍の場合は50分間話します。その中で毎年うれしい言葉をたくさん聞いてきました。

「行くのを嫌がらない」というは何回も聞いています。親としては嫌がる習い事に無理矢理子どもを連れて行くのはかなりストレスになります。「終わったら〇〇買ってあげるから」と子どもと約束をして習い事に連れて行った経験が私にもあります。その気持ちがよく分かります。まずは楽しくないと続かないですよね。教える私がこんなに楽しいのだから、教わる子ども達はもっと楽しいはずです。

また、時々保護者の方に電話をして様子を伺います。レッスン直後なのに「明日も英語に行くと言って、カバンを玄関に置いています」、「朝起きて今日は英語ある？って毎日聞かれます」、「なんで今日は英語がないのと子どもが怒っています」、「習い事の中で英語が一番楽しいと言っています」などうれしい報告がたくさん届きます。涙が出るほどうれしいです。

「分かりやすい」という点では、毎年子ども達の反応を見ながら教え方を研究しています。うまく伝わったと実感できる瞬間もそうでないときも正直あります。説明後の顔を見れば分かります。

例えばBe動詞はどうやったら小学生に説明できるかとかずっと考え続けています。もっとよい教え方はないか探しています。休日に温泉に入っていたときに効果的な教え方を閃いたり、アイデアが空から降りてくるときもあります(笑)その努力が実を結んで、分かりやすいと言ってもらえると最高に幸せです。

15年間毎日レッスンのことを考え続けてきました。この仕事は天職です。